

研修報告

グローバル研修 2021年度 学会発表支援ゼミナール①

副会長 野田智子
研修部長 樋渡貴晴

新たな学会発表支援ゼミナール生を募集し、7人で始動しました。

今回は、オンラインにより受講となったため、県外在住の非会員の方も1人参加され、病院だけでなく老健・NPOなど多様な職場環境の方々が集まりました。来年開催予定の日本医療ソーシャルワーカー協主催の全国大会（和歌山）での発表に照準を当てスケジュールが全6回で組まれています。

講師は、日本福祉大学教授の保正友子先生で、「ソーシャルワーカーのための研究ガイドブック」を使用。初回は、はじめに補受講者全員よりゼミナールの参加動機を中心に自己紹介してもらいました。互いに意気込みや実践研究に関する問題意識を知ること、今後のゼミナールにつながる相互交流ができました。その後、保正先生より「問いの設定から研究計画書の作成まで」の講義。また事務局にて文献検索の実演を行いました。オンラインによる「ゼミナール形式」では、画面を共有しての講義とグループ（ブレイクアウトルーム）に分かれての話し合いも行うことができ、集合型ではないものの、少人数だからこそそのやり取りが可能で、醍醐味のある初回となりました。1年と長丁場になりますが、ウィズコロナの中であっても「実践研究をしたい」という気持ちに協会として講師のお力を借りつつ応えていきたいと思えます。

2021年03月21日（日）14:00～17:00 「研究のいろは・研究計画書の作り方」
05月22日（土）14:00～17:00 「研究計画書の発表」
07月10日（土）14:00～17:00 「研究進捗報告①」
09月25日（土）14:00～17:00 「研究進捗報告②」
11月13日（土）14:00～17:00 「抄録報告会」
2022年4月中旬（土）9:00～14:00 「パワーポイントの発表会」